

「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）レポート2013」 ～ その**残業**、**本当に必要**？

上司と部下で進める働き方改革 ～

仕事と生活の調和の実現の状況を点検・評価し、更なる取組推進を目的として、労使・地方公共団体・有識者から成る仕事と生活の調和連携推進・評価部会と仕事と生活の調和関係省庁連携推進会議において、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）レポート2013」を作成しました。

本レポートでは、企業と働く者、国民、国、地方公共団体等の取組を紹介するとともに、仕事と生活の調和の実現状況を把握した上で、今後に向けた課題を洗い出し、重点的に取り組むべき事項を提示しています。



<ポイント>

■ 長時間労働について

- ・週労働時間60時間以上の雇用者の割合は、2009年以降9.0%台が続いており、長期的には低下傾向。業種別では「運輸業、郵便業」(18.9%)、「建設業」(13.6%)、「情報通信業」(12.4%)が高い。
- ・残業している人に対する上司の評価について部下が抱いているイメージ(労働時間別)は、1日当たりの労働時間が長い正社員ほどポジティブな評価をしていると感じる割合が高い。
- ・企業の人事部では「従業員が残業や休日出勤をせず、時間内に仕事を終え帰宅すること」は、人事評価においては「考慮されていない」(調査産業計74.0%)が最も多い。

■ 年次有給休暇の取得について

- ・年次有給休暇取得率は、2000年以降、50%を下回る水準。企業規模が大きいほど取得率が高い。
- ・年次有給休暇取得者に対する上司の評価について部下が抱いているイメージ(年次有給休暇の取得率別)は、取得率が低い正社員ほどネガティブな評価を上司がしていると感じる割合が高い。
- ・企業の人事部では、「役割を果たし、年次有給休暇のほとんどを消化すること」は、いずれの業種においても8割以上の企業の人事評価において「考慮されていない」(調査産業計84.5%)。

◆ 今後に向けた課題

- ・長時間労働の抑制や年次有給休暇取得の促進に向けた労使の意識改革や職場の雰囲気づくり
- ・経営者の主導の下、短時間で質の高い仕事を評価する仕組みの構築や仕事を代替できる体制づくりなどの雇用管理の改善
- ・業種に応じた長時間労働の抑制に向けた重点的な取組とその支援
- ・企業規模に応じた年次有給休暇の取得を促進する取組や、年次有給休暇の「計画的付与制度」の一層の普及・促進

■ 女性の継続就業について

- ・第1子出産前後の女性の継続就業率は4割弱で推移し、長期的にあまり変化していない。正規の職員は就業を継続している者の割合が5割を超えているが、パート・派遣は2割に達していない。
- ・末子妊娠時の退職理由は、正社員では「家事・育児に専念するため、自発的に辞めた」(34.5%)、「就業時間が長い、勤務時間が不規則」(26.1%)、「勤務先の両立支援制度が不十分だった」(21.2%)、非正社員では「家事・育児に専念するため、自発的に辞めた」(48.1%)「体調不良などで両立が難しかった」(19.0%)が多い。

■ 男性の家事・育児への参画について

- ・男性の育児休業取得率は、1.89% (2012年度) と非常に低い水準。取得しない理由は、「職場が制度を取得しにくい雰囲気だった」(30.3%)、「業務が繁忙であった」(29.7%)、「配偶者等、自分以外に育児をする人がいた」(29.4%) など。
- ・6歳未満の子どもをもつ夫の育児・家事関連時間は、67分 (2011年) と数値目標に対し低水準。共働き世帯でも、約8割の男性が全く※「家事」を行わず、約7割の男性が全く「育児」を行っていない。

(※) 社会生活基本調査においては、15分単位で行動を報告することとなっているため、15分に満たない行動は報告されない点に留意が必要。

- ・男性正社員が平日の家事・育児の時間を増やすために必要なことは、1日の労働時間が長いほど「残業が少なくなること」、「職場の人員配置に余裕ができること」の割合が高く、1日当たりの労働時間が短いほど、「配偶者とのコミュニケーションの向上」、「家事・育児のスキルの向上」の割合が高い。

◆ 今後に向けた課題

- ・非正規雇用の労働者を含む男女がともに仕事と子育てを両立できる環境の整備に向けた、育児休業、短時間勤務やテレワークなどの多様で柔軟な働き方を可能とする環境整備
- ・子育ての社会基盤の整備
- ・育児を積極的にする男性「イクメン」の普及など男性の働き方や意識の改革
- ・男女共同参画について国民的広がりを持った広報・啓発活動

資料 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) レポート (概要版)

(※全体版はホームページに掲載するほか、仕事と生活の調和推進室で配布しています。)